

2024年度

事業報告

2024年 4月 1日から
2025年 3月31日まで

一般財団法人 放送番組国際交流センター
(JAMCO)

2024年度は、開発途上国の放送局を取り巻く国際情勢の変化や新たなニーズを見極めながら、当財団(以下JAMCOと略する場合あり)の活動の柱であるテレビ番組を通じた国際交流の活性化に取り組んだ。

当財団は公益目的支出計画に基づく事業として「テレビ番組国際交流事業」を掲げ、事業の柱を「国際版テレビ番組の無償提供、提供支援」、「テレビ番組の国際版制作と国際版の保管管理」、「国際シンポジウムの開催」、「テレビ番組に関する海外の動向調査」の4つとしている。この内、途上国への番組無償提供および提供支援、教育活動支援をあわせて、2024年度は274本の番組を提供した。国際版テレビ番組の制作では、番組ライブラリーの充実を図るため引き続き多様なテーマを選び新規の英語版制作に力を注ぐとともに、中南米地域への提供拡大をめざしスペイン語版の制作を行った。

(1) 国際版テレビ番組の途上国への無償提供および提供支援

・自主提供および提供支援の全体状況

2024年度に途上国の放送機関に提供したJAMCO国際版番組は合計259本、教育支援目的で途上国の大学などに提供した番組は15本であった。途上国放送機関に対する累積の番組提供本数は101か国に対し15214本となった。

＊2025年2月に350番組の提供実施を予定したが、先方の都合で延期となった。
(2025年5月末時点で622番組のフィジーへの提供が決まり、発送の準備を進めている)

・自主提供の取り組み

国際版テレビ番組無償自主提供を周知・広報し提供先を広げるため、ABU(アジア太平洋放送連合)総会(イスタンブール)でプレゼンテーションを行い、関心を持つ事業者へのアプローチを行った他、ABUの「CON-FEST」(7月、クアラルンプール)や「パシフィック・メディア・パートナーシップ会議」(2025年2月、フィジー)にも出席し、事業紹介や参加事業者との面談を行った。

さらに、5回の海外出張を通じて、ネパール、ブータン、東ティモール、モルディブ、スリランカなど、7か国の放送機関を直接訪問して、番組の需要についてヒアリングを実施した。

番組提供は、ベネズエラ、ベトナム、メキシコ、スリランカの4か国、4放送局に259本を提供した。

・途上国の教育活動支援等への提供

インドネシアのマラン大学にNHKと民放の番組計15本を提供した。

(2) テレビ番組の国際版制作と保管管理

2024年度制作の国際版番組は英語版とスペイン語版合わせて25本で、JAMCOが保管する国際版番組は1,397本となった。

英語版の制作提案募集にあたり、途上国の教育や生活の向上に資する教育番組、ドキュメンタリー、防災や減災に役立つ番組、日本の文化や地域の暮らしぶりなど途

上国からの関心に応える番組など、幅広いテーマでNHKと民放テレビ全社に提案を募った。応募番組の中から番組評価委員会での審議をもとに選定し、NHKと民放の9社19本の国際版(英語版)を制作した。

このうち民放番組では、「未来を創る森のチカラ 北海道から発見!の旅」(北海道テレビ放送)、「3.11を忘れない93 100人の証言 命をつなぐ津波避難」(東日本放送)、下咽頭がんによって声を失った人の『声』—あなたへ 2024春編」など、8放送局11本の国際版を制作した。

NHK番組では、原爆被災を追った「コネクト“あの日の中学生たち”を見つめて」「コネクト 被爆樹木と生きる」「コネクト ヒロシマ・ノートをつなぐ」や防災に備える番組など8本を制作した。

スペイン語版は、英語版として近年制作され、かつ提供実績が比較的多い番組のうち、名古屋テレビの「日本のチカラ 海のごみを宝物に!」とNHKの「テキシコー」シリーズの計6本を制作した。

制作した25番組は、それぞれ英語版・スペイン語版およびME版の形で、JAMCO国際番組ライブラリーに追加して運用している。

(3) オンライン国際シンポジウムの開催

2024年度の第33回オンライン国際シンポジウムは、「デジタル時代の東南アジアのテレビ局のメディア戦略」と題して展開した。インターネットが普及する中、変貌を遂げようとしているタイの放送局の改革やデジタルを駆使した戦略の報告があった。またネットユーザーが急増するカンボジアでの配信事業に乗り出したテレビ局の現状と課題など、現地の状況に詳しい研究者や事業関係者が報告した。

(4) テレビ番組に関する海外の動向調査

JAMCOの自主提供事業をより充実させるため、出張回数を前年度の2回から5回に増やしてニーズ調査を実施した。ABUが開催する総会などで事業紹介を行うとともに、関心を寄せた放送局との面談も行った。

さらに、日本の放送番組への理解を深めるため、7か国の放送機関を訪問した。また、重点開拓地域に位置付けた中南米の4つの放送事業団体に直接アプローチし、JAMCO番組を紹介し、要望を探った。アフリカの放送事業団体に新たに連絡をとり、加盟事業者へのアクセスを試みた。

(5) 公益目的支出計画との関係

2024年度の事業費は、公益目的支出の見込額(各事業年度の平均の額)約1億円に対し9461万円で、事業規模は公益目的支出計画を達成した。

1. 番組提供

JAMCO国際番組ライブラリーから、JAMCO自主提供で259本(4件)、途上国の教育支援等で15本(1件)、合計274本を無償で提供した。

(1) 自主提供 259本

*ME版とは音楽と効果音のみの版

提供国	放送機関	提供番組(日本語タイトル)	本数	制作局	語版
ベネズエラ	Vale TV	腕におぼえあり1～3	35	NHK	西語
		ふくしまの大地に響け！SL福島復興号	1	TUF	西語
		情熱大陸 発酵料理人 徳山浩明	1	MBS	西語
		情熱大陸 カカオハンター 小方真弓	1	MBS	西語
		学びEye! 永平寺に学ぶ～食の作法	1	FBC	西語
ベトナム	VTV	バラカンが見た沖縄	1	NHK	英語
		ニッポン知らなかった選手権 第41回 全日本打掛花嫁着付コンテスト	1	NHK	英語
		よみがえる街の記憶～陸前高田博物館再開～	1	NHK	英語
		ふしぎエンドレス5年生 発芽させるには？	1	NHK	英語
		ふしぎエンドレス5年生 子葉は必要？	1	NHK	英語
		ふしぎエンドレス6年生 生き物どうしのつながりは？	1	NHK	英語
		ふしぎエンドレス6年生 なぜ酸素はなくなるらない？	1	NHK	英語
		テレメンタリー2022「三陸の海の異変 一生 き残りをかけてー」	1	KHB	英語
		テレメンタリー2023「干潟のシグナル」	1	NBN	英語
		清流のヌシの叫び ～繋ぐ命と扱う命～	1	TSS	英語
		祇園祭 鷹山復興への道 196年の眠りから 覚めて	1	KBS	英語

		情熱大陸 ねぶた師 北村麻子	1	MBS	英語
		情熱大陸 脳神経外科医 瀧澤克己	1	MBS	英語
		家族で歩く！～車いすネイリスト6年半のキセキ～	1	HTV	英語
		いきものだいすき～自閉症のアニマル画家 石村嘉成～	1	RNB	英語
		世界一の九州が始まる！ ①「美味しい！？米ストロー」 ②「福岡発！！親孝行で楽しい草刈り機」	1	RKB	英語
メキシコ	XHUNES-TDT	こども人形劇場	33	NHK	西語
		ピコピコポン	20	NHK	西語
		ステップ&ジャンプ	30	NHK	西語
		ふしぎ情報局	20	NHK	西語
		ワンダー数学ランド	7	NHK	西語
		ピタゴラスイッチ	13	NHK	西語
		ふしぎがいっぱい	13	NHK	西語
		さんすう犬ワン	7	NHK	西語
		おんがくブラボー	5	NHK	西語
		カガクノミカタ	10	NHK	西語
		テイクテック	10	NHK	西語
		テキシコー	5	NHK	西語
スリランカ	SLRC	バラカンが見た沖縄	1	NHK	英語
		ニッポン知らなかった選手権 第41回 全日本打掛花嫁着付コンテスト	1	NHK	英語
		よみがえる街の記憶～陸前高田博物館再開～	1	NHK	英語
		Dearにつぼん それでも一歩前へ～核大国アメリカでの対話	1	NHK	英語
		ふしぎエンドレス5年生 発芽させるには？	1	NHK	英語

		ふしぎエンドレス5年生 子葉は必要？	1	NHK	英語
		ふしぎエンドレス6年生 生き物どうしのつながりは？	1	NHK	英語
		ふしぎエンドレス6年生 なぜ酸素はなくなる？	1	NHK	英語
		テキシコー	10	NHK	英語
		テレメンタリー2022「三陸の海の異変 ー生き残りをかけてー」	1	KHB	英語
		テレメンタリー2023「干潟のシグナル」	1	NBN	英語
		清流のヌシの叫び ～繋ぐ命と扱う命～	1	TSS	英語
		二度の戦争を生きて ～ウクライナとサハリン、ある日本人の軌跡	1	HBC	英語
				ひとりじゃない 家族になったボクとおばちゃん	1
やったぜ！じいちゃん	1			CBC	英語
かがみの中で	1			CBC	英語
祇園祭 鷹山復興への道 196年の眠りから覚めて	1			KBS	英語
情熱大陸 ねぶた師 北村麻子	1			MBS	英語
情熱大陸 脳神経外科医 瀧澤克己	1			MBS	英語
家族で歩く！～車いすネイリスト6年半のキセキ～	1			HTV	英語
いきものだいすき～自閉症のアニマル画家 石村嘉成～	1			RNB	英語
世界一の九州が始まる！ ①美味しい!?米ストロー ②福岡発！！親孝行で楽しい草刈り機	1			RKB	英語
合計（4ヶ国）				259本 5, 295分	

* 2025年2月に350番組の提供実施を予定したが、先方の都合で延期となった
(2025年5月末時点で622番組のフィジーへの提供が決まり、放送の準備を進めている)

(2) 途上国の教育活動支援の提供(1か国、15本)

提供国	提供機関	提供番組(日本語タイトル)	本数	制作局	語版
インドネシア	マラン大学	テレメンタリー2022「三陸の海の異変 ー生き残りをかけてー」	1	KHB	英語
		清流のヌシの叫び～繋ぐ命と扱う命～	1	TSS	英語
		やったぜ！じいちゃん	1	CBC	英語
		かがみの中で	1	CBC	英語
		祇園祭 鷹山復興への道 196年の眠りから覚めて	1	KBS	英語
		情熱大陸 ねぶた師 北村麻子	1	MBS	英語
		情熱大陸 脳神経外科医 瀧澤克己	1	MBS	英語
		家族で歩く！～車いすネイリスト6年半のキセキ～	1	HTV	英語
		いきものだいすき～自閉症のアニマル 画家 石村嘉成～	1	RNB	英語
		世界一の九州が始まる！ ①美味しい!米ストロー ②福岡発！！親孝行で楽しい草刈り機	1	RKB	英語
		母と子のテレビ絵本 ネコのネコカブリ 小学校 校長先生のえんそく ※HDDに収録	1	NHK	英語
		母と子のテレビ絵本 ネコのネコカブリ 小学校 ぱっくり先生のひみつ ※HDDに収録	1	NHK	英語
		母と子のテレビ絵本 ネコのネコカブリ 小学校 教頭先生校長先生になる ※HDDに収録	1	NHK	英語
		母と子のテレビ絵本 ファーブル昆虫 記タマコロガシものがたり ※HDDに収録	1	NHK	英語
		母と子のテレビ絵本 ファーブル昆虫 記セミのうた ※HDDに収録	1	NHK	英語
合計(1ヶ国)		15本 437分			

2. 国際版の制作

2024年度のJAMCO国際版制作は、英語版で民放11本、NHK8本、合計19本の制作を行った(2023年度は21本)。さらに、NHK5本、民放1本のスペイン語版を制作した。

この結果、JAMCOの国際版の番組制作本数は累計で1907本となった。

(英語版1533本、スペイン語版309本、中国語版13本、仏語版39本、アラビア語版13本)

(1) 英語版(民放11番組、NHK8番組)

No.	番組名	制作局	分数
1	HTB開局55周年記念番組 未来を創る森のチカラ 北海道から発見!の旅	北海道テレビ放送	72分
2	テレメンタリー2024 “3.11”を忘れない93 100人の証言 命をつなぐ津波避難	東日本放送	25分
3	「声」ーあなたへ 2024春編	CBCテレビ	50分
4	NINJA～忍び者の生きる道～ 忍者は公務員だった!?～知られざる忍者の任務と歴史～	三重テレビ放送	46分
5	NINJA～忍び者の生きる道～ すぐ使える!?初心者のための忍術入門～忍者・忍術学講～	三重テレビ放送	46分
6	NINJA～忍び者の生きる道～ 忍者の“忍び六具”を徹底解剖!～伝承の忍術道具と用法～	三重テレビ放送	46分
7	情熱大陸 東京湾水先人会	毎日放送	25分
8	情熱大陸 竹あかり演出家 三城賢士・池田親生	毎日放送	25分
9	彷徨う居場所 ～親亡き後 障がいのある我が子は～	テレビ新広島	47分15秒
10	日本のチカラ「人形師翔る! 父と子の追い山笠」	RKB毎日放送	25分25秒
11	戦場ジャーナリストのエンディングノート	琉球朝日放送	50分55秒
12	コネクト “あの日の中学生たち”を見つめて	NHK	25分
13	コネクト 被爆樹木と生きる Autumn&Winter	NHK	25分
14	コネクト ヒロシマ・ノートをつなぐ	NHK	25分
15	BOSAI: Be Prepared ①Dealing with Female Disaster Needs	NHK	10分
16	BOSAI: Be Prepared ②Helping the Elderly to Evacuate	NHK	10分

17	BOSAI: Be Prepared ③Evacuation with Pets	NHK	10分
18	BOSAI: Be Prepared ④Children's Needs in Disasters	NHK	10分
19	A Final Lesson	NHK	25分

(2) スペイン語版(NHK5番組、民放1番組)

No.	日本語タイトル	スペイン語タイトル	制作局	分数
1	日本のチカラ 海のごみを宝物に！	¡Convierte la basura del océano en un «tesoro»!	名古屋テレビ映像	26分
2	テキシコー 第1回	Texico Episodio1	NHK	10分
3	テキシコー 第2回	Texico Episodio2	NHK	10分
4	テキシコー 第3回	Texico Episodio3	NHK	10分
5	テキシコー 第4回	Texico Episodio4	NHK	10分
6	テキシコー 第5回	Texico Episodio5	NHK	10分

3. オンライン国際シンポジウム

- (1) 第33回JAMCOオンライン国際シンポジウム「デジタル時代の東南アジアのテレビ局のメディア戦略」は、2025年2月より当財団のホームページにシンポジウムのコーナーを開設し、研究者、専門家の方々の報告と討論を展開して2025年3月に完了した。シンポジウムの構成は以下の通りである。

■開会挨拶

理事長 肥塚 隆

■趣旨説明

コーディネーター 迫水 理男

■執筆者およびテーマ

1. タイ放送行政の改革と地上デジタル放送

東京外国語大学大学院総合国際学研究院・国際社会学部 教授 宮田敏之

2. デジタル時代のタイのテレビ局のメディア戦略

カセムバンディット大学 コミュニケーション・アート学部

助教授 Sasiphan Bilmanoch

3. デジタル時代を迎えたカンボジア放送業界の現状

カンボジア情報サービス代表 山崎幸恵

4. 閉会にあたり

専務理事 小野木昌史

4. テレビ番組に関する海外の動向調査

- (1) JAMCOの自主提供事業をより充実させるため、10月トルコのイスタンブールで行われたABU(アジア太平洋放送連合)総会でプレゼンテーションを行い、関心を持った放送局とのミーティングを行った。また、ABUの7月「CONFES」(マレーシア・クアラルンプール)や2025年2月「パシフィック・メディア・パートナーシップ会議」(フィジー・スバ)にも出席し、事業紹介や参加国との面談を行った。さらに、ネパール、ブータン、東ティモール、モルディブ、スリランカ、フィジーなど、7か国の放送機関を直接訪問してニーズ調査を実施した。

調査活動などを通じて、番組提供に興味を持った国に対しては、JAMCOライブラリーに用意したサンプル動画をオンラインで実際に見てもらえるようにしたことで、提供活動がスムーズに行えるようになった。

(2) 調査対象国

ABU加盟の放送事業者や個別に問い合わせを受けた途上国の事業者など計150社あり。

(3) 主な調査結果

- － 教育番組など学びの機会を提供する番組へのニーズが高い。
- － 日本の最新状況を知ることができる番組や伝統文化に関するものなどドキュメンタリー番組への関心も高い。
- － 音楽著作権については放送した現地局による処理が国際的なルールになっているが、手間がかかることへの抵抗感が強い。日本国内で処理できないのか検討を始めた。
- － 番組をYouTubeやSNSを通じて提供したいという放送局が多くなっている。現状では対応が難しく、今後、「放送」と「配信」の在り方を検討する必要がある。

評議員会、理事会等の機関運営

(1) 評議員会

評議員会は年度内に3回開催し、次のとおり審議した。

□第101回(2024年6月25日 書面決議)

- ・2023年度事業報告 (報告事項)
- ・2023年度決算(案) (決議事項)
- ・公益目的支出計画実施報告書 (報告事項)
- ・理事候補者10名の選任について (決議事項)
- ・監事候補者2名の選任について (決議事項)

□第102回(2024年12月9日 書面決議)

- ・理事候補者1名の選任について (決議事項)

□第103回(2025年3月26日)

- ・2024年度決算見込み (報告事項)
- ・2025年度事業計画、事業運営方針 (報告事項)
- ・2025年度資産運用方針 (報告事項)
- ・2024年度収支予算 (報告事項)
- ・「監事の選任について」 (決議事項)

2024年度末(2025年3月31日)における評議員は次のとおりである。

○評議員 (12名)

(敬称略 五十音順)

荒木 美弥子	(株) NHKエデュケーショナル 代表取締役社長
飯野 正子	津田塾大学 名誉教授
石川 一郎	一般社団法人日本民間放送連盟 副会長
伊東 裕	(株) ANA総合研究所 顧問
稲葉 延雄	日本放送協会 会長
遠藤 龍之介	一般社団法人日本民間放送連盟 会長
大西 洋	日本空港ビルデング(株) 取締役副社長
萱島 信子	JICA緒方貞子平和開発研究所 顧問
小島 明	日本経済研究センター 参与
今野 由梨	ダイヤル・サービス(株) 代表取締役社長
中嶋 太一	日本放送協会 理事
濱田 純一	東京大学 名誉教授

(2) 理事会

理事会は年度内に4回実施・開催し、次のとおり審議した。

□第147回（2024年6月7日）

- ・2023年度事業報告(案) (決議事項)
- ・2023年度決算・財務諸表(案) (決議事項)
- ・公益目的支出計画実施報告書(案) (決議事項)
- ・評議員候補者11名の推薦について (決議事項)
- ・評議員選定委員会の実施について (決議事項)
- ・理事候補者10名の提案について (決議事項)
- ・監事候補者2名の提案について (決議事項)
- ・第101回定時評議員会の開催について (決議事項)
- ・番組評価委員会委員の交代について (決議事項)

□第148回（2024年7月1日）

- ・理事長の選定 (決議事項)
- ・専務理事の選定 (決議事項)
- ・事務局長の任命 (決議事項)
- ・常勤の理事について (決議事項)
- ・前専務理事の退職慰労金 (決議事項)

□第149回（2024年11月18日）

- ・2024年度上期財務諸表および事業進捗状況 (報告事項)
- ・資産運用状況および資産運用委員会について (報告事項)
- ・理事候補者の提案について (決議事項)

□第150回（2024年3月4日）

- ・2024年度決算見込み (報告事項)
- ・2025年度事業計画(案)、事業運営方針(案) (決議事項)
- ・2025年度資産運用方針(案) (決議事項)
- ・2025年度収支予算(案) (決議事項)
- ・番組評価委員の選出について (決議事項)
- ・資産運用委員の選出について (決議事項)
- ・第103回評議員会の招集・実施について (決議事項)

2024年度末(2025年3月31日)における役員は次のとおりである。

○理事（１０名）、監事（２名）（敬称略 理事・監事は五十音順）

理 事 長	肥塚 隆	元駐オランダ特命全権大使
専務理事	小野木 昌史	元(株)NHKアート 代表取締役社長
理 事	内山 隆	青山学院大学 総合文化政策学部教授
理 事	北野 充	一般財団法人 自治体国際化協会 参与
理 事	佐藤 仁志	日本放送協会 展開推進部長
理 事	武田 裕之	一般社団法人日本民間放送連盟 海外業務部長
理 事	乗田 俊明	明治安田生命保険相互会社 顧問
理 事	堀木 卓也	一般社団法人日本民間放送連盟 専務理事
理 事	山下 東子	大東文化大学 経済学部特任教授
理 事	山名 啓雄	日本放送協会 専務理事
監 事	藤曲 洋平	(株)みずほ銀行 社会・産業基盤第一部 公共第三チーム次長
監 事	武井 忠司	一般社団法人日本民間放送連盟 事務局次長

(3) 評議員選定委員会

年度内に1回実施し、次の通り選任した。

□第19回(2024年6月13日・書面審議)

・評議員11名を選任(新任3名、再任8名)

2024年度末(2025年3月31日)における評議員選定委員は次のとおりである。

(敬称略)

外部委員	久保田 賢一	大阪経済法科大学客員教授
	宮川 勝之	弁護士 東京丸の内法律事務所
評議員	小島 明	政策研究大学院大学 理事
監事	藤曲 洋平	(株)みずほ銀行 社会・産業基盤第1部 公共第3チーム次長
事務局委員	後藤 亨	当財団 事業部長

計5名

(4) 番組評価委員会

番組評価委員会は2024年10月18日に開催し、2024年度国際版制作番組の選定についての審議、評価を行った。その評価を踏まえ、理事長が2024年度国際版制作番組を決定した。

2024年度末(2025年3月31日)における番組評価委員は次のとおりである。

(敬称略 五十音順)

委員長	音 好宏	上智大学文学部教授
委員	岩田 淳	特定非営利活動法人国際社会貢献センター 常務理事
〃	梅岡 宏	公益財団法人放送文化基金専務理事
〃	小川 豊武	日本大学文理学部准教授
〃	白水 繁彦	駒澤大学名誉教授
〃	西野 輝彦	一般社団法人日本民間放送連盟特別主幹
〃	山本 浩	一般財団法人NHK財団国際事業本部長
〃	吉川 直樹	日本放送協会国際放送局専任局長

計8名

(5) 資産運用委員会

資産運用委員会は年度内に2回開催し、次のとおり審議した。

ユニゾホールディングス社の民事再生案件については、2024年4月25日に基本弁済を終え追加弁済が未定であることを情報共有した。その他の事案については以下の通り協議した。

□第12回（2024年10月29日）

- ・2024年度資産運用の状況(10月末) (報告事項)
- ・2024年度下期資産運用方針 (審議事項)

□第13回（2025年2月7日）

- ・2024年度資産運用の状況 (報告事項)
- ・2025年度資産運用方針(案) (審議事項)

2025年度資産運用方針は、第13回委員会において審議され、第150回理事会で決議された。第103回評議員会に報告した。

2024年度末(2025年3月31日)における資産運用委員は次のとおりである。

(敬称略)

委員長	神埜 裕之	元あおぞら証券代表取締役社長
副委員長	飯森 賢二	飯森会計事務所 公認会計士
委員	吉田 由子	東京丸の内法律事務所 弁護士
〃	茂木 高次	行政書士茂木法務事務所 所長

計4名

<附属明細書の作成について>

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書は、その内容を補足すべき重要な事項はないので作成していない。

以上